

病院の本郷涼子管理栄養士が第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会にて  
第一回医療スタッフ優秀演題賞を受賞



平成 29 年 5 月 18 日より名古屋国際会議場で開催された第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会において、本院栄養管理室の本郷涼子管理栄養士は、「高度肥満症患者における腹腔鏡下スリーブ状胃切除術前後の栄養素・食品群別摂取量の変化の検討」と題した演目に対して、第一回医療スタッフ優秀演題賞を受賞しました。

同賞は国内で行われた糖尿病学に関する医療スタッフの研究を対象に授与されるものです。

当該研究は内分泌代謝内科、胃・食道外科、生活習慣病予防診療部および栄養管理室の共同研究として行われ、減量外科手術後の患者で術前の偏った食嗜好が継続されていることを明らかにしました。

なお、受賞式は平成 29 年 5 月 19 日に名古屋国際会議場において行われました。